

大江山コミ協だより

第 39 号
 発行人：山崎 明
 新潟市江南区細山 401
 令和 6 年 1 月 発行

新年早々に発生した能登半島地震で新潟市内でも甚大な被害がありました。被災された方々に心からお見舞い申し上げます。大江山地内の避難所にも地区内外から避難された方が多く居られました。避難所運営に関わってくださった方々に感謝し、今後も地域一丸となって大江山地域を守っていきたいと思いますのでご協力をお願い致します。

大江山地区文化の祭典

今年度はゆっくりと作品をご覧いただけるように11月3・4・5日の3日間の開催としました。作品は例年の絵画・生け花・書道・写真当に加え、大江山地区内の小中学校、保育園の子どもたちの作品や、各福祉施設利用者の作品も展示しました。

また、中日の4日にはお茶席や豚汁の振舞いもあり、トータルで450人を超える来場者があり会場は賑わっていました。



若い層の来場者も増えてきました。



元気で長生き フレイル予防



加齢により、心身の活力が低下した状態を「フレイル」と言います。「フレイル」とは、健康と要介護状態の中間の状態ですが、早期の予防することで、健康な状態の戻ることができます。いつまでも自分らしく自立して生活していくための、フレイル予防を9月に開催しました。

大江山地区多世代交流

令和5年12月9日に「多世代交流」を行いました。講師をお迎えした健康体操やマジックショー、餅つき大会・豚汁の振舞い、110名もの方々が来場し楽しんでいました。



「地域の行事があるっていいね。いいところに越してきたね。」という声が聞こえてきました。

走るスーパー「まあぶる号」開店

「支え合いのしくみづくり」主催の老人クラブを対象とした健康講座を8月に開催しました。講座終了後、お試しの移動販売車「走るスーパーまあぶる号」を呼び、総菜や弁当を購入していました。商品はおいしいと評判で参加者からは「地域にきてくれるとうれしい、みんな喜ぶね」との声が上がりました。自治会で住民の意見を検討し、上大淵の自治会館駐車場で毎週金曜日午後2:30～3:00の販売実施へとつながりました。



令和5年12月22日から販売開始。雪の降る中、大勢の方が買い物に足を運びました。